

探索結果画面から設定・確認する

ルート探索が完了すると、探索結果画面が表示されます。



- **ルート情報** 下記
- **5ルート探索** 右記
- **ルート変更**
 - ・探索条件の変更 P.63
 - ・季節規制区間の回避 P.63
 - ・経由地・目的地の編集 P.64
 - ・通過道路の編集 P.65
 - ・入口/出口ICの編集 P.66
- **通過道路指定** P.65
(スクロール時のみ表示されます。)
- **シミュレーション** P.67

ルート情報を見る

- 1 探索結果画面(上記)から **情報** を選ぶ
 - 区間ごとの通過予想時刻、距離、料金^{※1}などが表示されます。

2 ルート情報を確認する



各地点の地図を表示

ルート案内を開始するには

現在地 を押す

お知らせ

- 全ルート図からも、ルート情報を見ることができます。(P.69)

5つの条件のルートから選ぶ

- 1 探索結果画面(左記)から **5ルート** を選ぶ
 - 5通りのルートが表示されます。
 - 同じルートが表示される場合があります。
 - 下記の場合、5ルート探索できません。
 - ・経由地(P.60)、通過道路(P.65)、入口/出口IC(P.66)を設定したとき
 - ・ルート変更画面(P.63)から探索条件を変更したとき

2 ルートを選ぶ

- **おまかせ**^{※2}: 高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート
- **有料優先**^{※2}: 高速道路・有料道路を優先して通るルート
- **一般優先**^{※2}: 一般道路を優先して通るルート
- **距離優先**: 距離が短くなるルート
- **eco**^{※3}: 燃料消費と有料道路料金をトータルで節約するルート



ルートごとの走行距離、料金^{※1}、所要時間などを比較できます。

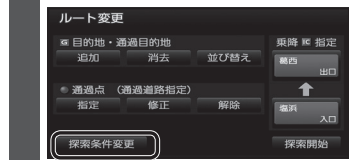
- 選んだルートの探索結果画面が表示されます。

- ※1 料金(目安)は、車両情報(P.20)に基づいて案内されます。
- ※2 渋滞データバンク探索(P.164)を「する」に設定時は、青枠が表示されます。
- ※3 渋滞データバンク探索(P.164)を「する」に設定時、渋滞データは考慮されますが、青枠は表示されません。

区間ごとの探索条件を変更する

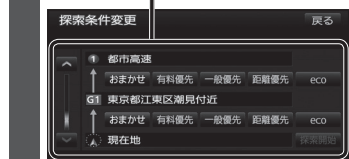
- 1 探索結果画面(P.62)から **ルート変更** を選ぶ

2 ルート変更画面から探索条件変更を選ぶ



- 3 変更する区間の探索条件を選び、**探索開始** を選ぶ

- **おまかせ**^{※2}: 高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート
- **有料優先**^{※2}: 高速道路・有料道路を優先して通るルート
- **一般優先**^{※2}: 一般道路を優先して通るルート
- **距離優先**: 距離が短くなるルート
- **eco**^{※3}: 燃料消費と有料道路料金をトータルで節約するルート



- 設定した条件でルート探索されます。
- 渋滞データバンク探索(P.71)は、現在地から次の地点までの区間のみ探索できます。

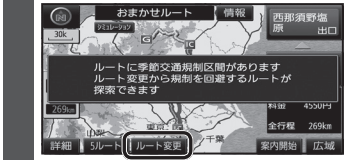
お知らせ

- 全ルート図(P.69)または再探索メニュー(P.76)から **ルート変更** を選んでも、ルート変更画面を表示できます。

季節規制区間を回避する

ルート上に季節規制区間がある場合、規制区間を避けるルートを探索できます。

- 1 探索結果画面(P.62)から **ルート変更** を選ぶ



- 2 ルート変更画面から **季節規制回避** を選ぶ



- 季節規制区間を回避するルートが探索されます。

お知らせ

- 季節規制メッセージ表示(P.164)を「する」に設定している場合は、季節規制区間を通るルートが探索されるとメッセージが表示されます。
- 季節規制区間を通るルートは、他のルートとは色が異なります。
- 季節規制区間を回避するルートを設定しても、規制区間を通るルートを探索する場合があります。
- 季節規制を回避するルートを探索したあと、ルート変更画面から **季節規制通過** を選ぶと、規制区間を通るルートが探索されます。

探索結果画面から設定・確認する

経由地・目的地を編集する

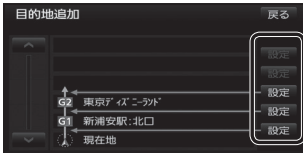
追加する (5地点まで)

1 ルート変更画面 (P.63) から **追加** を選ぶ

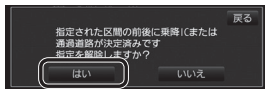
2 施設を検索し、**ここに行く** を選ぶ

- 検索のしかた → P.54～58

3 追加する区間の **設定** を選ぶ



- 経由地・目的地が追加されます。
- メッセージが表示された場合は、**はい** を選び、入口/出口ICまたは通過道路を解除してください。



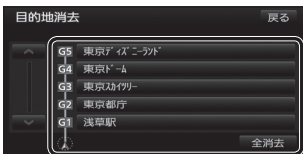
- **いいえ** を選ぶと、適正なルートが探索できない場合があります。

4 探索開始 を選ぶ

消去する

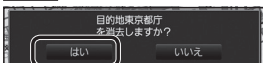
1 ルート変更画面 (P.63) から **消去** を選ぶ

2 (経由地がある場合のみ)
経由地・目的地を選ぶ



- **全消去** : ルートを消去

3 **はい** を選ぶ



- 選択した経由地・目的地が消去されます。

4 探索開始 を選ぶ

お知らせ

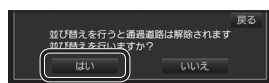
- ツートップメニューから **目的地消去** を選んでも、経由地・目的地を消去できます。(P.53)

並び替える

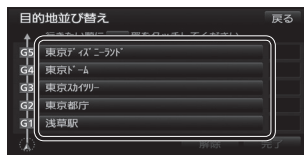
1 ルート変更画面 (P.63) から

並び替え を選ぶ

- メッセージが表示された場合は、**はい** を選び、入口/出口ICまたは通過道路を解除してください。

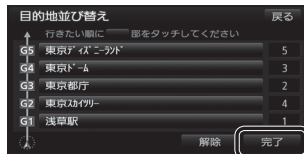


2 経由地・目的地を
並び替える順に選ぶ



- **解除** : 並び替えるを1地点ずつ解除

3 完了を選ぶ



- 並び替えるを完了します。
- 通過順を全て選んだあと、約3秒間何もしないと、選んだ順番で自動的に並び替えるを完了します。

4 探索開始 を選ぶ

通過道路を編集する

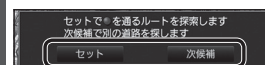
指定する (2つまで)

1 ルート変更画面 (P.63) から **指定** を選ぶ

2 カーソルを指定したい場所に合わせ、
通過道路セット を選ぶ



3 次候補で通過道路を選び、
セット を選ぶ



- 通過道路が設定されます。

4 (経由地・他の通過道路・入口/出口ICがある場合のみ)
指定する区間の **設定** を選ぶ



- 設定した区間に、通過道路が追加されます。

5 探索開始 を選ぶ

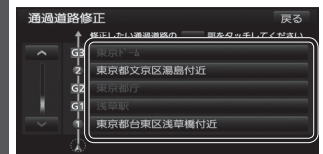
お知らせ

- 指定した入口/出口IC (P.66) の直前または直後の区間に通過道路を指定すると、入口/出口ICが自動的に解除されます。
- 探索結果画面 (P.62) または全ルート図 (P.69) をスクロールさせて、カーソルを指定したい場所に合わせ、**通過道路指定** を選んでも、通過道路を指定できます。

位置を修正する

1 ルート変更画面 (P.63) から **修正** を選ぶ

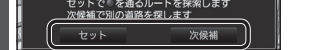
2 (通過道路が2つ設定されている場合のみ)
通過道路 を選ぶ



3 カーソルを指定したい場所に合わせ、
通過道路セット を選ぶ



4 次候補で通過道路を選び、**セット** を選ぶ



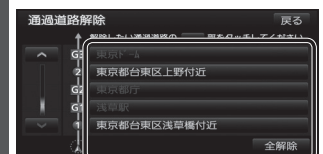
- 通過道路が修正されます。

5 探索開始 を選ぶ

解除する

1 ルート変更画面 (P.63) から **解除** を選ぶ

2 (通過道路が2つ設定されている場合のみ)
通過道路 を選ぶ



- **全解除** : 全ての通過道路指定を解除

3 **はい** を選ぶ



- 通過道路が解除されます。

4 探索開始 を選ぶ

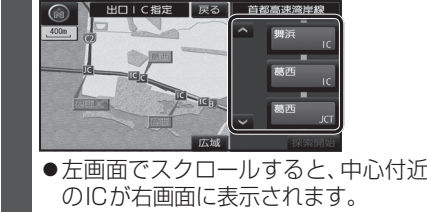
入口/出口ICを編集する

設定する

1 探索結果画面(P.62)からICを選ぶ



2 利用したいICを選ぶ



3 探索開始を選ぶ

- 入口/出口ICが設定され、ルート探索を開始します。

指定したICに複数の出入口がある場合は

次候補で入口/出口ICを選び、セットを選ぶ



- 選んだ出入口が、入口/出口ICに設定され、ルート探索を開始します。

お知らせ

- 目的地が高速道路上の場合は、出口の指定はできません。
- 現在地が高速道路上の場合は、入口の指定はできません。
- ルート変更画面(P.63)からICを選んでも、入口/出口ICを編集できます。



- 全ルート図(P.69)からICを選んでも、入口/出口ICを編集できます。



解除する

1 探索結果画面(P.62)からICを選ぶ



2 入口解除 / 出口解除を選ぶ



- 入口/出口IC指定が解除され、ルート探索を開始します。

ルートをシミュレーションする

探索結果画面(P.62)から
シミュレーションを選ぶ



- シミュレーションを開始します。
- **現在地**を押す、もしくは車を発進させると、シミュレーションを中止してルート案内を開始します。

お知らせ

- 縮尺を広域にすると、シミュレーション走行速度が速くなりますが、案内ポイント付近などでは速度は遅くなります。
- 長距離のシミュレーションには時間がかかります。
ルートを確認するには→P.68、69

ルートを確認する

オンルートスクロールで確認する

1 表示変更メニュー(P.44)から オンルートスクロールを選ぶ



2 オンルートスクロールで ルートを確認する



- **[S]◀**: 前の地点※1に移動(ジャンプ)
- **[S]◀**: 前の地点※1まで
ルートスクロール※2
- **||**: ルートスクロール停止
(ルートスクロール中のみ)
- **▶[G]**: 次の地点※1まで
ルートスクロール※2
- **▶[G]**: 次の地点※1に移動(ジャンプ)
- **設定**: ジャンプ・ルートスクロール先の
地点を設定する(右記)

※1 ジャンプ・ルートスクロール先の
地点は、設定によって異なります。
(右記)

※2 **[S]◀**(**▶[G]**)を選ぶと、表示が**[S]◀◀**
(**▶▶[G]**)に切り替わります。選ぶと、
高速でスクロールします。

お知らせ

- 縮尺切換、ノースアップへの切換ができます。切り換えると、ルートスクロールを停止します。
- 地図をスクロールできますが、ルートが表示されていないと、ジャンプ・ルートスクロールはできません。
- ルート沿いの施設(ジャンル)にジャンプ・ルートスクロールする場合(右記)は、800 mより詳細な縮尺にしてください。

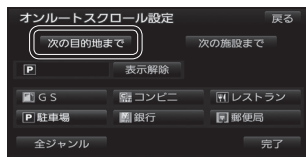
ジャンプ・ルートスクロール先の 地点を編集する

■ 出発地・経由地・目的地ごとに ジャンプ・ルートスクロールする

1 オンルートスクロールの画面で 設定を選ぶ



2 次の目的地までを選ぶ



3 完了を選ぶ

■ ルート沿いの施設(ジャンル)に ジャンプ・ルートスクロールする

1 オンルートスクロールの画面で 設定を選ぶ

2 ジャンプ・ルートスクロールさせたい 施設を選ぶ(5つまで)



- **全ジャンル**: 全てのジャンルを表示
→ P.47「リストから選ぶ
には」

- **表示解除**: ランドマークの表示を解除
- **施設のリストは**、ランドマークセレクト(P.47)と同じ内容です。

3 次の施設までを選ぶ

4 完了を選ぶ

全ルート図で確認する

1 表示変更メニュー(P.44)から 全ルートを選ぶ



2 全ルート図でルートを確認する 入口/出口ICを編集する(P.66)



到着予想時刻表示/残距離表示を切り
換える(P.74)

- **ルート変更**.....P.62~66
- **通過道路指定**.....P.65
(スクロール時のみ表示されます。)
- **情報**.....P.62
- **案内に戻る**: ルート案内に戻る

ルート探索について

探索条件について



おまかせ：高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート
(通常はおまかせで探索します。)

有料優先：高速道路・有料道路を優先して通るルート

一般優先：一般道路を優先して通るルート

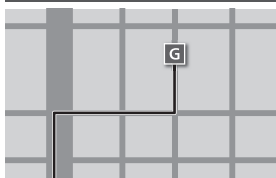
距離優先：距離が短くなるルート

eco：燃料消費量と有料道路料金をトータルで節約するルート

お知らせ

- 一般優先で探索しても、有料道路を含むルートを探さる場合があります。
- 探索条件を変更するには→ P.63、76
- 「eco」で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、燃料消費量が多くなる場合があります。
- 「eco」で探索されるルートの算出には、パナソニック独自の技術を使用しています。

細街路探索について



出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探します。

走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探さる場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 細街路上のルートは、他のルート色にある縁どりがありません。

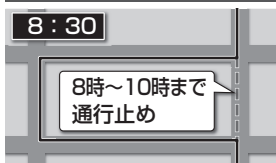
横付け探索について



目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自車の左側になるように)ルートを探します。

- 横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

曜日時間規制探索について

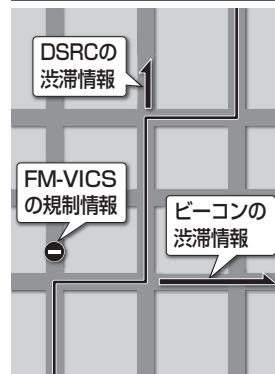


月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探します。

規制があっても案内することがありますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

VICS経路探索について



FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探します。
(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。
- 現在地から遠く離れた場所の渋滞/規制の情報は、考慮されない場合があります。
- ビーコンやDSRCの渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.164)

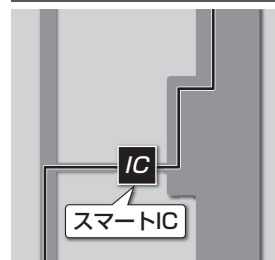
渋滞データバンク探索について



過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を予測し、その結果を考慮したルートを探します。

- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。
- 渋滞データバンク探索する/しないの設定ができます。(P.164)

スマートICを通るルートについて



スマートICの利用を考慮したルートを探します。
その際、通行できる時間帯や入口/出口の情報は考慮されますが、**通行できる車種の情報は考慮されません。**
また、ETC車載器/DSRC車載器を搭載していない車両や、ETCカードを挿入していない場合でも、スマートICを通るルートが探索されることがあります。必ず、実際のスマートICの状況に従って通行してください。

- スマートICの利用を考慮したルートを探する/しないの設定ができます。(スマートIC自動利用探索→P.164)

お願い

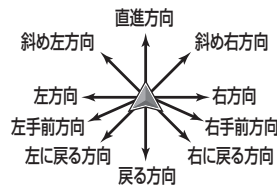
- スマートICは、ETC専用のインターチェンジです。ETC車載器またはDSRC車載器を搭載していない車両の場合は、スマートIC自動利用探索を「しない」に設定してください。
- スマートIC自動利用探索の設定に関わらず、スマートICを入口/出口IC(P.66)または経由地(P.60)に設定すると、スマートICを通るルートが探索されます。ただし、通行できる時間帯や入口/出口ICの情報は考慮されません。
- ルート案内中にスマートIC自動利用探索設定を変更したときは、設定内容をルートに反映させるため、再探索メニューから探索条件を選び、再探索してください。(P.76)

ルート音声案内について

音声案内の「太字の下線」部は、走行するルートによって案内が異なります。

音声分岐案内

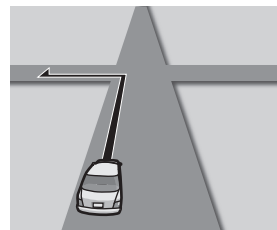
10方向で案内します。



- 分岐方向をわかりやすくするため、実際に走行する方向とは異なる案内をする場合があります。
例：ルートの分岐がY字でゆるやかに右に曲がる場合(右図)、「左方向」または「直進方向」と案内されます。
- 走行する速度によっては、一部音声案内が行われない場合があります。



一般道路走行中は



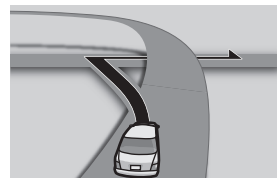
■ 交差点に近づくとき

およそ**300 m**先、**大手町**を**左方向**です。

まもなく、**左方向**です。

左方向です。

- 細街路でも交差点で音声分岐案内されます。
- 自動音声案内する/しないの設定 → P.163

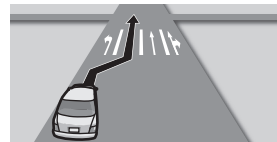


■ 立体交差点では

およそ**300 m**先、**大手町**を**斜め左方向**です。

まもなく、**斜め左方向**です。

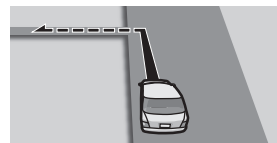
- 自動音声案内する/しないの設定 → P.163



■ レーンのある道路では

この先、**左折専用レーン**があります。

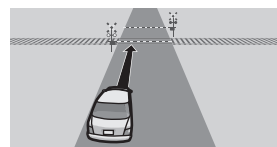
- レーン警告する/しないの設定 → P.163



■ 狭い道に入るときは

およそ**300 m**先、**左方向**です。
この先、狭い道に入ります。

- 自動音声案内する/しないの設定 → P.163



■ 踏切付近では

この先、踏切です。

- 踏切警告する/しないの設定 → P.163

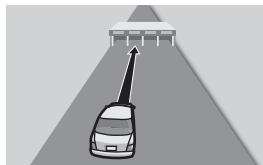
カーブに近づくとき



この先、カーブがあります。

- カーブ警告する/しないの設定 → P.163

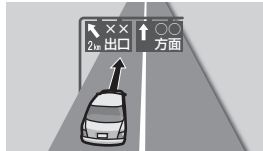
高速道路・有料道路走行中は



■ 料金所付近では

この先、料金所です。
料金は、700円です。

- 料金(目安)は、車両情報(P.20)に基づいて案内されます。
- 料金案内する/しないの設定 → P.163

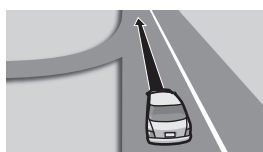


■ 分岐地点に近づくとき

およそ**2 km**先、**左方向、外苑出口**です。

まもなく、**左方向**です。

- 自動音声案内する/しないの設定 → P.163



■ 合流地点に近づくとき

この先、**左から**の合流があります。

- 合流警告は、注意の必要な合流地点で案内されます。
- 合流警告する/しないの設定 → P.163



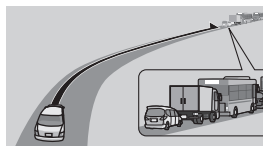
■ レーンのある道路では

この先、**左側車線**が減少します。

- レーン警告する/しないの設定 → P.163

前方が渋滞していたら (VICS 渋滞・規制音声案内)

ルート上の渋滞や交通規制などのVICS情報が案内されます。(前方約10 km以内)

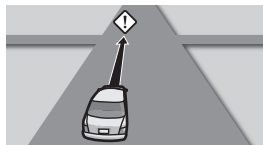


およそ、**2 km**先、渋滞があります。

- 再度渋滞規制音声案内を聞くには、VICSマークをタッチしてください。
- VICS渋滞・規制音声自動発声する/しないの設定 → P.163

事故多発地点案内

事故多発地点の手前^{※1}で音声案内し、注意を促します。

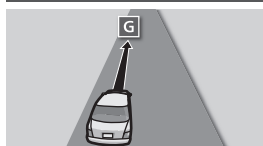


この先、事故多発地点です。
ご注意ください。

- 事故多発地点案内する/しないの設定 → P.163

※1 一般道路：約100 m手前
有料道路：約200 m手前

経由地・目的地に近づくとき



目的地周辺です。

- 経由地に到着した場合でも、「目的地周辺です。」と音声案内します。
- 自動音声案内する/しないの設定 → P.163

ルート案内中に

現在地・交差点の音声案内を聞く

ルート案内中に、**現在地**を押す



- 現在地の名称を表示して、次の分岐交差点などが案内されます。

目的地までの地図を表示する

ルートが設定されている場合に、現在地から目的地までの地図を適切な縮尺で表示します。

1 詳細 / 広域を選ぶ

- 走行中は操作できません。

2 詳細 / 広域を選ぶ

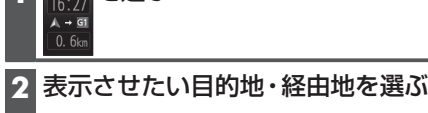


- 目的地までの地図が表示されます。

到着予想時刻表示 / 残距離表示を切り換える

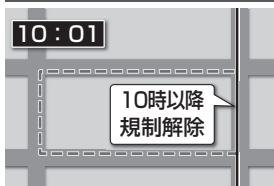
経由地が設定されている場合は、目的地または各経由地までの到着予想時刻表示 / 残距離表示に切り換えることができます。

1 到着予想時刻 / 残距離を選ぶ



- 選んだ地点の表示に切り換わります。

ルート案内中の曜日時間規制探索

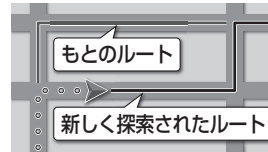


ルート上の現在地周辺の月・曜日・時間による規制を常に確認し、それを考慮したルートに変更します。

規制があっても案内することがありますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

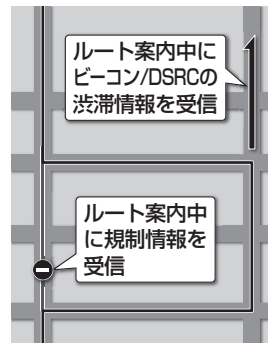
ルートから外れたとき(オートリルート)



ルートを外れても、自動的に再探索します。

- 一部の細街路では、オートリルートされない場合があります。
- オートリルートする/しないの設定ができます。(P.164)

ルート案内中のVICS経路探索(スイテルート案内)

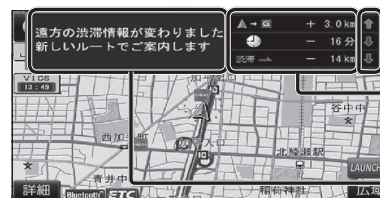


FM-VICSの規制情報(P.51)を受信すると、規制を考慮したルートに変更します。(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS^{*1})
- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探します。(DRGS^{*1})
- 渋滞/規制の場所を避けたルートに変更する場合、新旧ルート比較情報(下記)が約6秒間表示されます。^{*2}
- 実際の道路状況によっては、早く着くとは限りません。
- ビーコンやDSRCの渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.164)

※1 DRGS: ダイナミックルートガイダンスシステム
※2 VICS/DSRC探索(P.164)の渋滞データ使用範囲を「広域」に設定してください。システムの初期化(P.166)をすると、表示される設定が解除されます。

新旧ルート比較情報



- 残距離 / 所要時間 / 渋滞距離の増減をマークで表現
- 目的地までの残距離 / 所要時間 / 渋滞距離の増減値
- 通行止めを回避するルートに変更する場合、「通行止め回避」と表示します。
- ルート変更理由

居眠り防止案内

長時間の運転中、音声で安全運転を促します。

例: 長時間運転している場合、

長時間の運転お疲れ様です。
安全運転を心掛けましょう

- 居眠り防止案内する/しないの設定→P.163

eco運転アドバイス

約1週間に一度の割合で起動時にエコドライブをすすめる音声案内が出力されます。

発進時は、おだやかにアクセルを踏んで
ゆっくりと走り出しましょう。

- eco運転アドバイスする/しないの設定→P.163

もう一度ルートを探索する(再探索)

現在地メニュー(P.38)から
再探索を選ぶ



再探索メニューを表示



探索条件を変更する

変更したい探索条件
(おまかせ※1 / 有料優先※1 /
一般優先※1 / 距離優先 /
eco※2)を選ぶ

- 選んだ条件で再探索されます。
- 探索条件について→P.70

- 次の目的地・経由地、通過道路、入口/出口ICまでの区間が対象です。(他の区間の条件を変更する→P.63)

- ※1 渋滞データバンク探索(P.164)を「する」に設定時は、青枠が表示されます。
- ※2 渋滞データバンク探索(P.164)を「する」に設定時、渋滞データは考慮されますが、青枠は表示されません。

次の経由地を消去する

次の◎消去を選ぶ

- 次の経由地を消去して、再探索されます。

次の通過道路を解除する

次の◆解除を選ぶ

- 次の通過道路を消去して、再探索されます。

次の入口/出口ICを解除する

IC指定解除を選ぶ

- 次の入口/出口ICを消去して、再探索されます。

現在のルートを迂回する

周辺迂回を選ぶ

- 自車位置から2 km以内を迂回するルートが再探索されます。

- ルートによっては迂回できない場合があります。
- 迂回する距離は設定できません。

ルートを変更するときは

ルート変更を選ぶ

- ルート変更画面が表示されます。(P.63～66)

高速道路・有料道路で、誤って一般道路の案内をされたら

有料道から探索を選ぶ

- 自車位置を高速道路・有料道路に切り換えて、再探索されます。

一般道路で、誤って高速道路・有料道路の案内をされたら

一般道から探索を選ぶ

- 自車位置を一般道路に切り換えて、再探索されます。

お知らせ

- 経由地が設定されていない場合は、次の◎消去は表示されません。
- 経由地、指定した入口/出口IC(P.66)が通過道路より手前にある場合は、次の◆解除は表示されません。
- 経由地・指定した通過道路(P.65)が入口/出口ICより手前にある場合は、IC指定解除は表示されません。
- 一般道から探索 / 高速道から探索は、異なる道路種別で隣接している並行な道路が対象です。

地点を登録する(登録ポイント)

登録ポイントについて

- 最大106件まで登録できます。(自宅を含む)
- 登録された地点は、📍マークで表示されます。
- 高速道路上で現在地を登録した場合は、📍マークで表示されます。📍マークに近づく、音声でお知らせします。

地点を登録する

地図から現在地を登録する

現在地メニュー(P.38)から
ポイント登録を選ぶ



- 現在地が登録されます。

地図から現在地以外(カーソルの位置)を登録する

地点メニュー(P.38)から
ポイント登録を選ぶ



- カーソルの位置(地点)が登録されます。

行き先選択タッチキーから登録する

1 行き先選択タッチキー(P.23)から
地点を検索する

- 検索のしかた→P.54～58

2 地点登録を選ぶ



- 地点が登録されます。

設定メニューから登録する

1 設定メニュー(P.23)から
登録ポイントを選ぶ

2 登録ポイント画面から
登録ポイントの登録を選ぶ



3 登録したい地点を検索する



- 検索のしかた→P.54～58
- おでかけスポット:
おでかけスポットから検索
- 現在地:
現在地を表示
- 地図:
最後に表示していた地図を表示

4 決定を選ぶ



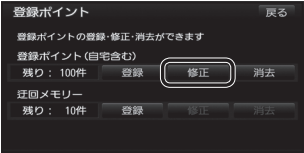
- 地点が登録され、登録ポイントの情報を編集できます(P.78 手順4)

地点を登録する(登録ポイント)

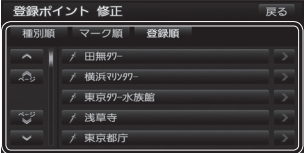
登録ポイントを修正する

1 設定メニュー(P.23)から登録ポイントを選ぶ

2 登録ポイント画面から登録ポイントの修正を選ぶ

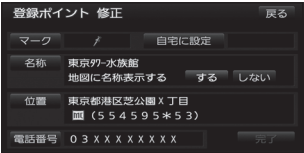


3 登録ポイントを選ぶ

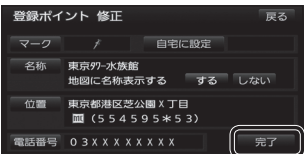


- 種別順: 自宅、登録ポイントの順に並べ替え
- マーク順: マーク(右記)順に並べ替え
- 登録順: 登録日付順に並べ替え

4 登録ポイントの情報を修正する(右記)



5 完了を選ぶ



マークを変更する

- 1 マークを選ぶ
- 2 マークのリストを選ぶ
(マーク1/マーク2/マーク3/音声付き)
- 3 マークを選ぶ
音声付きを選んだ場合
 - 音確認: 音声の確認
 - 方向付きメモリ: 特定の方向から近づいたときの、音を出力
 - ・方向を指定して、決定を選んでください。

お知らせ

- 音声付きからマークを選ぶと、近づいたときに音声でお知らせします。

名称を入力する

- 1 名称を選ぶ
- 2 名称を入力する
 - 全角35文字(半角70文字)まで
 - 文字入力のしかた→P.182
- 3 完了を選ぶ

場所を変更する

- 1 位置を選ぶ
- 2 変更したい場所にスクロールさせる
- 3 決定を選ぶ

電話番号を入力する

- 1 電話番号を選ぶ
- 2 電話番号を入力する(携帯電話・PHSの番号も可)
 - この番号は、電話番号検索の対象となります。
- 3 完了を選ぶ

自宅に設定する

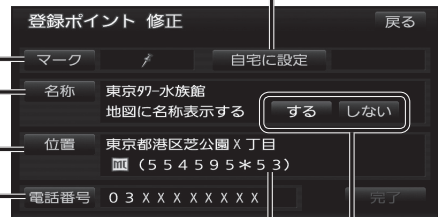
- 自宅→P.21、55

- 1 自宅に設定を選ぶ
- 2 (すでに自宅が登録されている場合)はいを選ぶ
 - 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。
 - 登録した自宅を呼び出すには→P.55

■ 自宅を解除するには

- 1 自宅解除を選ぶ
- 2 はいを選ぶ
 - 今までの自宅は、通常の登録ポイントとして残ります。

登録ポイント修正画面



マップコード(P.58、193)

地図上に登録ポイントの名称を表示する/しないを設定する

する/しないを選ぶ

- する: 地図上に登録ポイントの名称が表示される
- しない: 地図上に登録ポイントの名称が表示されない

登録ポイントの情報を見る

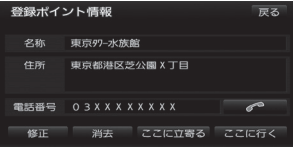
登録ポイントにカーソルを合わせ、情報を選ぶ



- 登録ポイント情報画面が表示されます。

登録ポイント情報画面

登録ポイントの名称・住所・電話番号が表示されます。(情報がある場合のみ)



- 修正: 登録ポイントの情報を修正(P.78)
- 消去: 登録ポイントを消去
- 電話: 電話をかける(BLUETOOTH接続中のみ)
 - ・通話中の操作について→P.138

■ ルートが設定されていないとき

- ここに行く →P.59

■ ルートが設定されているとき

- ここに行く →P.59
- ここに立寄る →P.60

登録ポイントを消去する

一度消去するともとに戻せません。消去は十分確認のうえ行ってください。

- 1 登録ポイント画面(P.78)から登録ポイントの消去を選ぶ
- 2 登録ポイントを選ぶ
 - 種別順: ジャンルの種別ごとに並べ替え
 - マーク順: マーク(P.78)順に並べ替え
 - 登録順: 登録日付順に並べ替え
 - 全消去: 全ての登録ポイントを消去
- 3 はいを選ぶ



- 登録ポイントが消去されます。

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回したいエリアや地点を登録しておく、そこを回避するルート探索ができます。
(最大10カ所まで)

- 登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に  (黄色の枠) /  で表示されます。
- ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

迂回メモリーを登録する

1

登録ポイント画面(P.78)から迂回メモリーの登録を選ぶ

2

迂回メモリー登録画面から迂回したいエリアを表示させる

- 検索方法は、登録ポイントと同じです。(P.77)
- おでかけスポット: おでかけスポットから検索
- 現在地: 現在地を表示
- 地図: 最後に表示していた地図を表示

3

決定を選ぶ

4

▲/▼でエリアを変更し、セットを選ぶ

- エリアを最小にすると、 となり、迂回地点として登録されます。
- 迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
- 地図は、縮尺のみ変更できます。

5

完了を選ぶ

迂回メモリーを消去する

1

登録ポイント画面(P.78)から迂回メモリーの消去を選ぶ

2

迂回メモリーを選ぶ

- 全消去: 全ての迂回メモリーを消去

3

はいを選ぶ



- 迂回メモリーが消去されます。

迂回メモリー情報を修正する

1

登録ポイント画面(P.78)から迂回メモリーの修正を選ぶ

2

迂回メモリーを選ぶ

3

項目を選び、修正する

設定項目	操 作	
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	有効 / 無効 を選ぶ	
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、完了 を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで ●文字入力のみかた→P.182
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する / しない を選ぶ	
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、セット を選ぶ
迂回エリアを変更する	迂回エリア変更 を選ぶ	▲ / ▼ でエリアを変更し、セット を選ぶ

4

完了を選ぶ

お知らせ

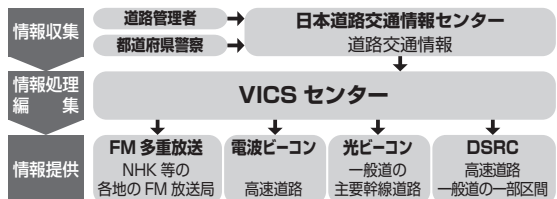
- 迂回エリア/地点の設定が「無効」(P.81)の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回エリア/地点を通るルートが探索されます。
 - ・迂回エリア内に自転車や目的地がある。
 - ・目的地までが一本道などで、迂回エリア/地点を回避できない。
- 迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探るには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。

VICSとは

渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。VICSはVehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム)の略です。

- 本機では、FM-VICSを受信できます。
- 別売のDSRC車載器(CY-DSR140D)*を接続すると、DSRCからのVICS情報を受信できます。

※本機は電波・光ビーコンサービスに対応していません。サービスを受けるには、別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)との接続が必要です。

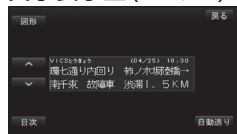


お知らせ

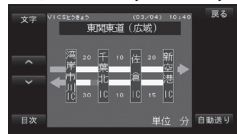
- 提供されるVICS情報は、あくまでも参考です。最新情報でない場合があります。
- 提供された情報と異なる場合は、実際の交通規制や道路状況に従ってください。

交通情報の表示について

文字表示型(レベル1)



図形表示型(レベル2)



- 縮尺や表示は切り換えられません。

地図表示型(レベル3)



お知らせ

- 新しい情報が受信されないと、約30分後にVICS情報は消去されます。(DSRCの一部の情報は除く)
- GPS信号で現在時刻の情報を受信していないときは、VICS情報を受信できません。

地図表示型(レベル3)のVICS情報を受信すると

渋滞、規制、駐車場、SA・PA情報(レベル3)を受信すると、自動的に表示されます。



お知らせ

- 新しい情報を受信すると、情報が更新されます。
- 表示する/しないの設定→P.48、49
- レベル3情報の見かた→P.50～51

緊急情報を受信すると

受信するとただちに表示されます。



事象・規制マークの内容を確認する

事象・規制マークにカーソルを合わせ、赤枠を表示させる



- 情報が約6秒間表示され、自動的に消去されます。

文字表示型(レベル1)・図形表示型(レベル2)のVICS情報を受信すると(FM多重・ビーコン)

FM多重では

受信しても、自動的に表示されません。

- 受信した情報を見るには→P.84

電波・光ビーコンでは

受信すると、地図画面に、自動的に一定時間(5～30秒間)割り込み表示されます。

- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示を中断したり、表示しない場合があります。
- 割り込み表示



- ・文字：文字情報に切換
- ・図形：図形情報に切換
- ・V/A：ページ切換
- ・表示消：表示の消去
- ・割り込みの設定→P.85

画像・音声情報のVICS情報を受信すると(DSRC)

地図画面に、自動的に一定時間(5～30秒間)割り込み表示されます。

音声情報がある場合は、音声情報が再生されます。

[優先情報]：安全運転支援情報/緊急メッセージ情報/注意警戒情報

- 落下物情報や渋滞末尾情報など注意や警戒を促すための情報が提供されます。災害発生時は停車や非難等の行動指示のための情報も提供されます。

[一般情報]：電子標識情報/多目的情報/長文読み上げ情報/広域文字情報/障害情報

- 広域の所要時間を案内する広域道路情報や静止画による前方状況情報などが提供されます。

落下物情報



DSRCマーク※1

渋滞末尾情報



前方静止画像情報



- ・停止：音声情報の停止
- ・再生：音声情報の再生
- ・V：ページ送り
- ・表示消：表示の消去
- ・DSRCの設定→P.85

お知らせ

- 表示中の画面(拡大図表示など)によって、割り込み表示や音声情報再生を中断したり、表示しない場合があります。
- 優先情報・一般情報を割り込み表示する/しないの設定ができます。(P.85)
- 「自動割り込みの表示時間」(P.85)の設定に問わず、音声情報再生中は、割り込み表示は消去されません。

※1 VICS/DSRC探索(P.164)の渋滞データ使用範囲を「広域」に設定すると、表示されます。システムの初期化(P.166)をすると、表示される設定が解除されます。

VICS 情報を見る

VICS 情報を見る

FM多重の文字情報(レベル1)/
図形情報(レベル2)を見る

1 設定メニュー(P.23)から
VICS/DSRCを選ぶ

2 VICS/DSRC呼出・設定画面から
文字情報/図形情報を選ぶ



3 見たい情報の番号を選ぶ



緊急情報/電波・光ビーコンの
割り込み情報を見る

VICS/DSRC呼出・設定画面(上記)から
割込情報を選ぶ



DSRCの割り込み情報を見る

VICS/DSRC呼出・設定画面(上記)から
DSRC 割込情報を選ぶ



お知らせ

- 割り込み表示されなかった情報も、上記の画面から見るができます。

VICS 情報を受信する
FM放送局を選ぶ

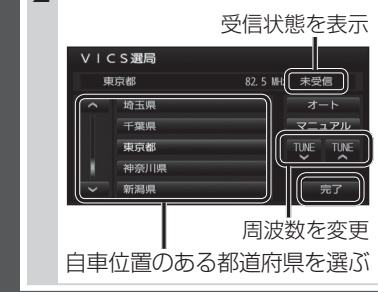
1 VICS/DSRC呼出・設定画面
(左記)から **VICS選局**を選ぶ

2 自車位置に応じて
自動で選局する(推奨)
オートを選ぶ

手動で選局する

1 **マニュアル**を選ぶ

2 選局し、**完了**を選ぶ



割り込みの設定をする

1 VICS/DSRC呼出・設定画面
(P.84)から **割込設定**を選ぶ

2 各項目を設定し、**完了**を選ぶ



設定項目	内容
注意警戒情報 自動割込	「する」: 情報を受信すると、自動的 に表示される。 「しない」: 情報は自動的に表示され ない。
ビーコン文字情報 自動割込	「する」: 情報を受信すると、自動的 に表示される。 「しない」: 情報は自動的に表示され ない。
ビーコン図形情報 自動割込	「する」: 情報を受信すると、自動的 に表示される。 「しない」: 情報は自動的に表示され ない。
自動割込みの 表示時間	「< >」で調整する 調整範囲: 5秒~10秒~30秒 (5秒ステップ)

[太字: お買い上げ時の設定]

DSRCの設定をする

1 VICS/DSRC呼出・設定画面
(P.84)から **DSRC設定**を選ぶ

2 各項目を設定し、**完了**を選ぶ



設定項目	内容
DSRC優先情報 表示	「する」: 情報を受信すると、自動的 に表示される。 「しない」: 情報は自動的に表示され ない。
DSRC一般情報 表示	「する」: 情報を受信すると、自動的 に表示される。 「しない」: 情報は自動的に表示され ない。
DSRC アップリンク (下記)	「する」: 本機で収集した情報を、 DSRC路側機に自動的に 送信する。 「しない」: 本機で収集した情報を、 DSRC路側機に送信し ない。

[太字: お買い上げ時の設定]

■ アップリンクとは

DSRC車載器に関する情報やナビゲーション
で収集した情報(走行位置情報など)をDSRC
路側機へ送信することをいいます。
送信された情報は、道路交通情報の提供など
に活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる
情報は収集されません。
- アップリンクについては、DSRC車載器の
説明書をご覧ください。

VICS 情報を見る

渋滞データバンクを見る

お好みの日時/場所の渋滞データバンクの情報を表示できます。

■ 渋滞データバンクについて

過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を考慮します。そのため、渋滞データバンクの内容は、実際の渋滞状況とは異なる場合があります。

設定メニュー(P.23)から 渋滞データバンクを選ぶ



- 現在時刻の渋滞データバンク情報が表示されます。
- 渋滞データバンク表示を解除するには、**現在地**を押してください。

お知らせ

- 下記の制限があります。
向き：2D、ノースアップのみ
縮尺：1.6 kmより広域では情報は表示されません。
操作：スクロール、縮尺切換のみ可
- 現在時刻以前の日は設定できません。
- 渋滞データバンクを考慮したルートを探索するには、渋滞データバンク探索を「する」に設定してください。(P.164)

現在時刻以降の渋滞データバンク情報を表示させたい場合

時刻を調整する

+1時間 +10分
-10分 -1時間 を選ぶ

- 選ぶごとに、1時間単位(または10分単位)で時刻が変わります。

日時を設定する

1 日時指定を選ぶ

2 日時を入力し、完了を選ぶ

- **日付修正**：年・月・日を修正
 - ・ **日付修正**を選ぶごとに、日・月・年の順で日付が消去されます。
- **時刻修正**：時・分を修正(24時間制/10分単位)
 - ・ **時刻修正**を選ぶごとに、分・時の順で時刻が消去されます。

渋滞データバンクの表示内容を変更する

1 表示設定を選ぶ

2 各項目を設定し、完了を選ぶ

- 表示道路種別
全て：高速道/一般道の情報を表示
[お買い上げ時の設定]
高速道のみ：高速道の情報のみ表示
一般道のみ：一般道の情報のみ表示
- 渋滞なし表示
する：渋滞がない道路を緑色の矢印で表示
[お買い上げ時の設定]
しない：渋滞がない道路の情報を表示しない